

Municipal News

市政
ニュース

妊婦の負担軽減のため

市立病院で妊婦健診が始まります

現在、市内に産婦人科の医療機関がないことを受け、5月9日から毎週火曜、金曜の週2回、宮崎大学医学部附属病院から非常勤医師が派遣されます。

出産まで10回以上の健診が必要となる妊婦の方が市外の医療機関に通わなければならないことの負担を軽減し、分娩までの妊婦健診を行います。

完全予約制となっていますので、希望される場合は電話での予約をお願いします。

●予約・問：市立病院地域医療連携室
TEL 23 - 8225

防災時の情報通信手段の確保のため

避難所など17箇所にフリーWi-Fiを整備

市では、大規模災害発生時に情報通信手段の確保を図るため、地区体育館や公民館などの17ヶ所に無線LAN環境（無料で利用できるWi-Fi）を整備しました。災害時のほか、施設利用者の利便性向上や各施設で行われるイベントでの活用などにも期待されています。

利用方法など詳しくは、市ホームページ（右のQRコードからアクセスできます）または、各施設に掲示してある説明書をご確認ください。



④このロゴが掲示されている場所で利用できます

④詳しくは、右のQRコードから市ホームページにアクセス



◆利用できる施設

市民体育館、中央公民館、南地区体育館、細野地区体育館、三松地区体育館、真方地区体育館、永久津地区体育館、西小林地区体育館、八幡原市民総合センター、文化会館、内山地域福祉センター、鳥田町小学校、奈佐木地区多目的研修集会施設、紙屋老人福祉館、野尻保健福祉館、いきいきコミュニティセンター、須木総合ふるさとセンター

小林市が進める政策や事業を紹介します

企業版ふるさと納税を活用

小野湖を活用した事業スタート



3月19日、須木の小野湖の活用を図る「ウォーターフロント推進事業」の記念式典を開催しました。(有)平宮（平宮力夫代表取締役）の協力のもと、県内市町村では初となる地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用した事業を実施。SUPボード3基、浮桟橋4基と船外機などを整備しました。今後、ボート競技の大会や合宿誘致、観光での活用などが期待されています。

小林の
わけもん
Vol.12

YOU CAN MAKE IT !!
KOBAYASHI YOUNG

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介！

小林秀峰高校を卒業し就農 おおまる えいすけ 大丸 瑛介 さん

周りから信頼される 父のような畜産農家になりたい

小林秀峰高校を今年3月に卒業した大丸瑛介さん（18歳）水産科。肉用牛を育てる家業を継ぐため、卒業と同時に就農しました。小さい頃から動物が好きで、家業を手伝ってきた瑛介さん。高校2年のときに競り市で周りから信頼される父の姿を見て、「自分も父のような畜産農家になりたい」と就農を決意しました。

現在は、ミルクのあげ方や体調の見分け方を祖父母に教わりながら、子牛の保育を担当しています。「分からないことばかりで大変。でも、忙しさの中でも楽しい日々を過ごす父のような農家になるために、早く仕事を覚えたい」。小林市の農業を担う若き農家として、第一歩を踏み出しました。



牛にえさをやる瑛介さん。父：勝弘さんから「一頭一頭のえさの食べ具合などをみて体調を確認しなさい」と厳しい指導を受けていました

4/1 ~ 4/16

Pickup Event

国指定天然記念物「エヒメアヤメ自生南限地帯」を初公開！

日時／4月1日（土）、2日（日）、8日（土）
9日（日）、15日（土）、16日（日）
時間／10時～15時 場所／小林IC付近
注意事項／花の株を持ち去ったり、踏みつけたりしないでください。
公開協力団体／エヒメアヤメを守り育てる会



生駒の自生南限地帯は昭和43年に国指定天然記念物に指定されました。エヒメアヤメを守り育てる会や地域住民などによる保護活動を続け、管理体制が整備されたため、公開することになりました

小林ICから生駒方面に200m程先左側にある国指定天然記念物「エヒメアヤメ自生南限地帯」を、今回初めて期間限定で一般公開することになりました。この機会に、春を告げる小さく可憐な花を觀賞してみませんか。

●社会教育課（中央公民館）：TEL 22 - 7912